



いつもお世話になっています ～ すてきな読み聞かせの時間 ～

今年も定期的に朝の読み聞かせの時間を設けていきますが、初回は5月12日（火）でした。今回は3・4・5年が朝から「赤い鳥」の皆様や担任の先生方から絵本を読んでもらいました。子供たちは絵本を読んでもらうのが大好きです。物語の世界が子供たちの頭の中でどんどん広がっていくのはとても楽しいことです。大人も絵本は好きだと思います。私も我が子が小さい頃、自分が持っておきたくてたくさん絵本を買いましたが、あまり読んであげられたとは言えません。大量にあった絵本も、子供が成長するにつれ、勤め先の学級文庫に置いてくるようになりました。でも、子供や自分が好きだった絵本は手元に残っています。去年は、衝撃的な絵本に出会いました（絵本サークルの方が紹介してくださいました）。「とんとんみーときじむなー」という絵本です。「寛容さとは何か」について考えさせられました。同じ絵本でも大人になって読むと、とらえ方が変わるのも面白いところです。（写真左：教頭先生の読み聞かせ、右：「赤い鳥」の皆様）



前途洋々



花園小学校「草取り合戦」の巻 ～栽培委員会の取組～

運動会の発表の舞台となる運動場・・・ですが、できるだけきれいに整えておきたいもの。そこで、同じ除草でも、少しでも意欲的に取り組むことができるようにと、栽培委員会が仕掛けをしてくれました。それは「草取り合戦」。なかなか面白いアイデアです！5月13日（水）の13：00～、本部テント前に子供たちが集合し、草や石をとって、きれいにすることを競いました。本校にはたくさんの児童がいますので、15分程度でも目に見える成果があります。結果ですが、1位は赤組。みんな頑張りました！



開始前、栽培委員会気合い入れ！



みんな頑張っています！



終了間際のカオス★



栽培委員会が準備してくれたお知らせのチラシ

様々な視点から「ふるさと花園」をみる③

松橋バイパスを通るたびに気になっていた「晩免古墳」の看板。先日やっと思って行ってみました！晩免には、宮内庁管理である「花園陵墓参考地」があり、晩免古墳として市の指定史跡となっています。「陵墓」とは歴代の皇室関係の墓所のことで、宮内庁がその管理を行っています。皆さんは、源平最後の戦場となった壇ノ浦の戦いのことはご存じだと思いますが、この戦いで、平家方の二位尼（平清盛の妻）に抱かれ、五歳で海中に没した「安徳天皇」のことを聞いたことはあるでしょうか。平氏が源氏に敗れ滅んだあと、実際は西国に落ち延びていったという話はよく聞かれますが、ここは、その安徳天皇の墓ではないかと昔から言い伝えられているそうです。実際、周辺には安徳天皇の側近の墓と伝えられる場所もあるそうです。ただし、時代に矛盾があるという見解が示されています。それでも、陵墓参考地の認定は取り消されていないとか。いずれにせよ、遠い歴史の物語を想像することは楽しいですし、身近にそんな場所があると思うとワクワクします。（参考文献「宇土の今昔 百ものがたり」（宇土市発行））

写真では分かりづらいですが、奥に陵墓があります。途中で畑仕事をされていた地元の方にお声をおかけしたところ、「獣よけに」と長い棒をかしていただきました。ありがとうございました！



宮内庁の看板